

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【公表番号】特表2008-511241(P2008-511241A)

【公表日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-014

【出願番号】特願2007-529662(P2007-529662)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

放送(broadcasting)を通してデータストリームを受信するクライアントにおいて、

データとB I O P(Broadcast Inter ORB Protocol)メッセージを含むオブジェクトカルーセルを受信する受信部と、

前記B I O Pメッセージから前記B I O Pメッセージの文字列を解釈するための命令を提供する伝送コードセット情報を抽出するプロセッサ、および

前記伝送コードセット情報によって提供される命令に基づいて前記文字列をデコーディングするデコーダを含むクライアント。

【請求項2】

前記オブジェクトカルーセルは、ISO-IEC13838-6によって定義されたことを特徴とする、請求項1に記載のクライアント。

【請求項3】

前記文字列は、CORBA/IOP2.1によって定義されたCORBA(Common Object Request Broker Architecture)文字列であることを特徴とする、請求項2に記載のクライアント。

【請求項4】

前記B I O Pメッセージは、B I O P:ServiceGatewayメッセージであることを特徴とする、請求項3に記載のクライアント。

【請求項5】

前記プロセッサは、前記B I O P:ServiceGatewayメッセージでCORBA/IOP2.1のG I O Pコードセットサービスコンテキストにある前記伝送コードセット情報を抽出することを特徴とする、請求項4に記載のクライアント。

【請求項6】

前記伝送コードセット情報は、前記G I O Pコードセットサービスコンテキストのchar_dataフィールドで表現されることを特徴とする、請求項5に記載のクライアント。

【請求項7】

前記伝送コードセット情報は、前記B I O P:ServiceGatewayメッセージ

ジ内にある前記 G I O P コードセットサービスコンテキストに含まれることを特徴とする、請求項 6 に記載のクライアント。

【請求項 8】

前記伝送コードセット情報は、ISO 8859 - 1 または UTF - 8 に基づいてエンコーディングされた文字列を表すことを特徴とする、請求項 7 に記載のクライアント。

【請求項 9】

前記デコーダは、前記伝送コードセット情報にエンコーディングシステムが明示的に記述されなければ ISO 8859 - 1 に基づいて前記エンコーディングされた文字列をデコードする、請求項 8 に記載のクライアント。

【請求項 10】

Wide Char 伝送コードセットのための前記 G I O P コードセットサービスコンテキストが定義されないことを特徴とする、請求項 9 に記載のクライアント。

【請求項 11】

wchar_data フィールドが前記メッセージ内にある文字列のエンコーディングシステムを決定するに使用されないことを特徴とする、請求項 10 に記載のクライアント。

【請求項 12】

データを参照するためのメッセージ内にある文字列をデコードする方法において

オブジェクトカルーセルによって伝送された前記メッセージを受信する段階と、前記メッセージ内にある文字列をエンコーディングしたエンコーディングシステムに関する情報を決定する段階、および

前記決定された情報によって前記文字列をデコードする段階を含み、前記メッセージは B I O P (Broadcast Inter ORB Protocol) メッセージであることを特徴とする、デコード方法。

【請求項 13】

前記オブジェクトカルーセルは ISO - IEC 13838 - 6 によって定義されることを特徴とする、請求項 12 に記載のデコード方法。

【請求項 14】

前記文字列は、CORBA / IIOP 2.1 によって定義された CORBA (Common Object Request Broker Architecture) 文字列であることを特徴とする、請求項 13 に記載のデコード方法。

【請求項 15】

前記 B I O P メッセージは B I O P : Service Gateway メッセージであることを特徴とする、請求項 14 に記載のデコード方法。

【請求項 16】

前記 B I O P : Service Gateway メッセージで CORBA / IIOP 2.1 の G I O P コードセットサービスコンテキストにある前記情報を抽出する段階をさらに含むことを特徴とする、請求項 15 に記載のデコード方法。

【請求項 17】

前記情報は、前記 G I O P コードセットサービスコンテキストの char_data フィールドで表現されることを特徴とする、請求項 16 に記載のデコード方法。

【請求項 18】

前記情報は前記 B I O P : Service Gateway メッセージ内にある前記 G I O P コードセットサービスコンテキストに含まれることを特徴とする、請求項 17 に記載のデコード方法。

【請求項 19】

前記情報は ISO 8859 - 1 または UTF - 8 を基礎でエンコーディングされた前記文字列を表すことを特徴とする、請求項 18 に記載のデコード方法。

【請求項 20】

前記情報に前記エンコーディングシステムが明示的に記述されなければ I S O - 8 8 5
9 - 1 に基づいて前記文字列をデコードする段階をさらに含む、請求項 1 9 に記載
のデコード方法。

【請求項 2 1】

W i d e C h a r 伝送コードセットのための前記 G I O P コードセットサービスコン
テキストが定義されないことを特徴とする、請求項 2 0 に記載のデコード方法。

【請求項 2 2】

w c h a r _ d a t a フィールドが前記メッセージ内にある文字列のエンコーディング
システムを決定するに使用されることを特徴とする、請求項 2 1 に記載のデコード
方法。